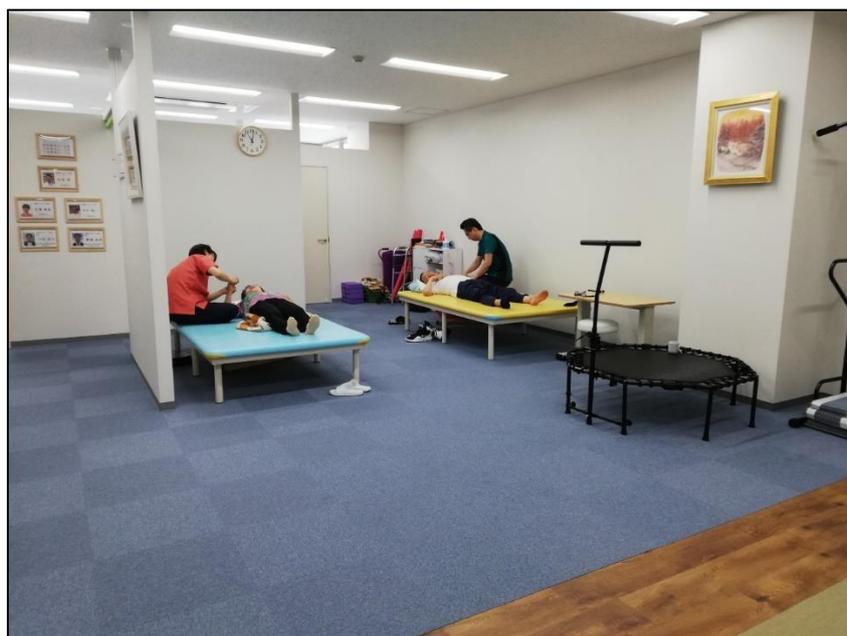


スギコー株式会社と提携し「脳梗塞リハビリステーション」グループ 8拠点目となる「脳梗塞リハビリステーション杉並」を開始しまし た。

株式会社スターパートナーズ（本社：東京都品川区、代表取締役：齋藤直路）の運営する「脳梗塞リハビリステーション」グループは、スギコー株式会社（本社：東京都杉並区、代表取締役：召田浩子）と提携をおこない、国内外8拠点目となる施設「脳梗塞リハビリステーション杉並」を2021年9月29日に開設しました。「脳梗塞リハビリステーション」グループでは、脳卒中の後遺症改善に強い意欲を持ちながら、満足なリハビリテーションを受ける機会のない方々に対し、継続したリハビリテーションを受けることのできる場を提供することで、より良くなることを諦めずに済むような社会を目指しています。

WEB：<https://kyu-reha.jp/>



■目次

- 「脳梗塞リハビリステーション」グループとは
- 「脳梗塞リハビリステーション杉並」とは

■「脳梗塞リハビリステーション」グループとは

「脳梗塞リハビリステーション」グループは、2017年12月に福岡天神にオープンした、脳卒中後遺障害に特化した自費リハビリ施設のグループです。脳卒中の後遺症改善に強い意欲を持ちながら、医療保険や介護保険では十分にカバーしきれなかった層に対し、完全自費の自由度の高いリハビリテーションを提供しております。現在、福岡・天神、仙台、山形、山口、広島、神戸須磨、タイ王国BANGKOKの7拠点を運営しており、2021年9月、東京・杉並に8拠点目となる施設を開設します。

脳卒中の後遺症で麻痺が残ると歩行や食事等がこれまで通りにできなくなることがあります。元通りにできるようになる、または、完全に元通りにはならないまでも少しでも自分でできることを増やす為には、専門的な訓練（リハビリテーション）が必要となります。通常、リハビリテーションは病院や介護施設等で受けることが可能ですが、現在の日本の医療保険・介護保険では、リハビリテーションを受けられる期間・時

間・頻度等に制限があり、少しでも元通りの生活に近づきたい、その為に沢山リハビリをしたいという意欲を持った方であっても、十分な機会を得ることができていません。

「脳梗塞リハビリステーション」グループは、保険を使わない完全自費のリハビリテーションサービスだからこそ、期間・時間・頻度に縛られず、ご希望されるだけのリハビリテーション機会を提供することが可能です。理学療法士等国家資格を持ったスタッフがマンツーマンで、週2回1回当たり90分からのプログラムを提供します。脳梗塞の発症から3年以上経った方でも受けることができます。特別体験プログラムは90分5,500円（税込）にて実施しております。

■「脳梗塞リハビリステーション杉並」とは

「脳梗塞リハビリステーション杉並」は、株式会社スターパートナーズとスギコー株式会社が提携をおこない開設された施設です。

株式会社スターパートナーズは、これまで蓄積した自費リハビリ施設運営のノウハウを基に、各地の医療機関様・介護事業者様と連携しながら、「脳梗塞リハビリステーション」の開設を支援しています。

スギコー株式会社は、共生型社会の実現、地域の方に喜んでいただける事を目標に、杉並区の南側中心に地域密着の介護福祉事業を展開しています。この度、満足なりハビリテーションを受ける機会のない方々に対し、継続したりハビリテーションを受けることのできる場を提供することで、より良くなることを諦めずに済むような社会を目指すという、スターパートナーズの理念に共感いただき、提携施設という形で「脳梗塞リハビリステーション杉並」を開設いただきました。

また、「脳梗塞リハビリステーション杉並」が入居する「リコルス浜田山」は、令和3年度の東京都のソーシャルファーム事業認定の認定を受けた施設です。障害や環境などの理由で就労に困難を抱える方を相当数雇い入れ、《就労困難者も明るく過ごせる全世代型の健康づくりの場所》となることを目指し、脳梗塞リハビリ以外にも、デイサービス、フィットネス、ホワイトニング、イベントなどを提供しています。杉並初のスポーツ・リハビリの複合施設として、地域の方の健康維持や継続したりはびりハビリテーションを支えていくことを目指します。



■運営会社について

- 社名 株式会社スターパートナーズ
- 代表 齋藤 直路
- 住所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツビル2階
- 設立日 2014年5月

- 社名 スギコー株式会社
- 代表 召田 浩子
- 住所 〒168-0072 東京都杉並区高井戸東3丁目18番7号
- 設立日 2016年6月

代表プロフィール

代表取締役 齋藤直路（さいとうなおみち）

東京都出身、宮崎にて幼少期を過ごす。大手コンサルティング会社等を経て、株式会社スターパートナーズを設立。介護・医療・福祉・障害事業に特化したコンサルティングサービスを提供。2014年より東京・福岡・仙台にて、介護経営に特化した会員制研究会「介護経営フォーラム」を主宰。2017年より「脳梗塞リハビリステーション」の名称で、脳卒中後遺症に特化した自費リハビリ施設を運営。現在国内外に9施設。日本の優れた介護サービスを、アジアを中心とした福祉領域の発展に役立てられるよう活動し、タイ日本大使館での講演や、アジア視察・交流ツアーを主宰する。その傍ら行政等の委員会委員を務める。講演、執筆などメディア実績多数。最近は女性自身、プレジデント、週刊文春等の一般誌でも介護保険・介護施設について解説することも多い。九州大学大学院医学系学府卒（公衆衛生学修士）、日本社会事業大学大学院卒（福祉マネジメント修士）。

ご取材希望など、本プロジェクトに関するお問い合わせ先：

統括本部広報事務局

TEL:0120-99-4306

mail : info@care-sp.net